



日本海

日々の様子は学校
ホームページから！

「藤塚小ブログ」は連日更新中！



私たち人間にしかできない力

校長 山田 耕世

11月の全校朝会では子どもたちに主に次の話をしました。

1～6年生の皆さんが大人になる頃、ロボットや人工知能（AI）が今よりもどんどん開発されていくと言われています。

さて、ロボットや人工知能（AI）が苦手なことは、次のうちどれだと思いますか。

- ① たくさんのことを覚えること
- ② 単純作業を繰り返すこと
- ③ 相手の気持ちを考えてコミュニケーションをすること
- ④ 新たな考えで創り出すこと（創造力）

実は、ロボットや人工知能（AI）が苦手なことは「③ 相手の気持ちを考えてコミュニケーションをすること」「④ 新たな考えで創り出すこと（創造力）」と言われています。これらは「人間にしかできない力」とまで言われています。

さて、10月31日（火）に6年生が全校の皆さんを楽しませるために、「藤ハロ（ハロウィンイベント）」を開催してくれました。藤塚小学校では、これまで開催されていなかった新たなイベントを6年生が創り出してくれたのです。6年生は、このイベントのために、長い間、計画や準備をしました。そして、全校の皆さんが少しでも楽しい気持ちをもてるように、そして、藤塚小学校がさらに楽しい学校になるように、とても楽しいお店をたくさん開いてくれました。当日は、全校の皆さんが笑顔になるように優しく声を掛けながらお店を開いてくれました。長い列で待っている人に対して、楽しいクイズを出して盛り上げてくれた6年生もいましたね。

その結果、1～5年生だけでなく、6年生の素敵な笑顔がたくさんあふれたイベントとなりました。まさに6年生の姿は、「③ 相手の気持ちを考えてコミュニケーションをすること」「④ 新たな考えで創り出すこと（創造力）」といった2つの力を発揮した姿だったと考えます。全校のために素晴らしいイベントを創り出してくれた6年生の皆さん、本当にありがとうございました！

子どもたちが大人になる頃、ますます変化が激しい世の中になると言われています。しかしながら、どのような世の中であっても、上記の2つの力は、私たち人間にしかできない力と考えます。まさしく、今年度、藤塚小学校が子どもたち一人一人に高めていきたい、「かかわる力」（互いの違いを認め合い、共に生きようとする力）です。

顔も考え方も、気持ちも、受け止め方も一人一人違います。違いに対して、衝突したり嫌ったりするのではなく、互いの違いを認め合い、共に生きようとする力となるように、今後も学校・家庭・地域で一丸となって高めていきたいと考えております。